



平成23年5月11日

各 位

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ
 代表者 代表取締役社長 梶山 龍誠
 (コード番号 9791)
 問合せ先責任者 専務取締役 三木 悟
 (TEL 06-6380-2141)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	800	700	350	45.59
今回修正予想(B)	25,651	388	378	361	47.09
増減額(B-A)	651	△412	△322	11	
増減率(%)	2.6	△51.5	△46.0	3.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	26,237	934	793	449	58.50

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	500	470	200	26.04
今回修正予想(B)	22,892	41	103	163	21.27
増減額(B-A)	892	△459	△367	△37	
増減率(%)	4.1	△91.8	△78.1	△18.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	23,467	597	517	211	27.50

修正の理由

厳しく不透明な経済環境を受けて、ビルメンテナンス事業のお客様であるビルオーナー様やテナント様からの経費削減要請に拍車がかかっており、ビルメンテナンス業界に大きく影響しております。
 このような状況の下、作業内容や作業工程の見直しなど原価改善につとめておりますが、大型現場での値下げ要請が引き続き強く、小修繕の減少などにより、ビルメンテナンス事業においては売上利益が計画を下回ることとなりました。
 不動産事業において、一部で販売計画を見直し評価損の計上を行いました。売却の進んだ物件もあり売上が計画を上回りました。
 貸倒引当金については、出資先の業績回復により、繰入額が計画より減少しました。
 その他、諸要因を総合的に勘案し、今後の業績の進捗見込みを検討しました結果、上記のように業績予想を修正いたしました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる場合があります。

以 上